

中央市住まいの耐震化促進事業（簡易耐震改修工事費補助）申請者用チェックシート

□ 実績報告書

提出時チェック□

確認項目	確認結果
1. 補助事業実績報告書	<input type="checkbox"/> 有
(1) 申請者の住所（郵便番号）氏名	<input type="checkbox"/> 適
(2) 交付決定通知書との整合性（交付決定年月日、番号）	<input type="checkbox"/> 適
(3) 補助金等交付申請額（申請時、収支決算書と一致）	<input type="checkbox"/> 適
収支決算書（別記）	<input type="checkbox"/> 有
(1) 科目（様式記入例確認）	<input type="checkbox"/> 適
(2) 様式（「収支決算書」になっているか）	<input type="checkbox"/> 適
(3) 決算額（単位円、収支の計が一致）	<input type="checkbox"/> 適
(4) 摘要（補助対象外の契約を含む場合は、「全体契約額」を記載）	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 対象外
2. 補助金精算書（様式第耐震簡2号）	<input type="checkbox"/> 有
(1) 精算額は工事費内訳書と一致しているか	<input type="checkbox"/> 適
(2) 工事費内訳書（明細書）の検算	<input type="checkbox"/> 適
3. 交付決定通知書（写し）が添付されているか	<input type="checkbox"/> 有
4. 耐震診断報告書（様式第耐震定3号）	<input type="checkbox"/> 有
(1) 耐震診断を行った建築士（耐震診断者）の記名	<input type="checkbox"/> 適
(2) 改修前後における耐震診断計算書の添付	<input type="checkbox"/> 適
5. 住宅耐震改修に係る図書（設計図書には建築士の記名）	<input type="checkbox"/> 有
(1) 付近見取り図	<input type="checkbox"/> 適
(2) 配置図	<input type="checkbox"/> 適
(3) 平面図及び立面図（耐震改修前後）	<input type="checkbox"/> 適
(4) その他耐震改修工事内容が確認できる図書（詳細図、屋根伏図等）	<input type="checkbox"/> 適
(5) 作成日は適正か	<input type="checkbox"/> 適
6. 耐震改修工事実施確認書（様式第耐震簡4号）	<input type="checkbox"/> 有
(1) 工事確認者の記名	<input type="checkbox"/> 適
(2) 交付決定の条件で指定した工事写真の添付（日付は適正か）	<input type="checkbox"/> 適
7. 耐震改修計画策定及び工事請負契約書（写し）及び領収書（写し）	<input type="checkbox"/> 有
(1) 契約書原本と写しの整合性（提出時に原本提示）	<input type="checkbox"/> 適
(2) 契約日（交付決定通知年月日以降となっているか）	<input type="checkbox"/> 適
(3) 交付申請時の見積額と契約額の相違 ※補助金額が変更となる場合は変更交付申請が必要	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(4) 契約書と領収書の相違はないか（金額の一致が必要）	<input type="checkbox"/> 適
(5) 契約書及び領収書の名義（申請者と名義人に相違はないか）	<input type="checkbox"/> 適
(6) 契約書・領収書の金額は全体契約額(1-(4)摘要)と同じか	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 対象外
(7) 問(6)対象外の時、契約書・領収書の金額は収支決算書計と同じか	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 対象外
(8) 収入印紙が貼付されているか	<input type="checkbox"/> 適
8. 兵庫県住宅再建共済制度加入証書（写し）又は兵庫県住宅再建共済制度加入書申込書（写し。ただし、提出時に原本提示）	<input type="checkbox"/> 加入証書写し 有 <input type="checkbox"/> 申込書原本 有
(1) 加入者印は押印されているか（加入申込書の場合）	<input type="checkbox"/> 適
(2) 住宅の用途、戸数は適正か（加入申込書の場合）	<input type="checkbox"/> 適
(3) 金融機関、支店名に漏れはないか（加入申込書の場合）	<input type="checkbox"/> 適
(4) 申込み内容、支払い方法が選ばれているか（加入申込書の場合）	<input type="checkbox"/> 適
9. 耐震改修工事実績公表内容報告書（様式第耐震5-2号）	<input type="checkbox"/> 適
10. 委任状（代理人が申請手続きを行う場合）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 対象外
11. 添付資料の順番はあっているか（上記1～10の順番）	<input type="checkbox"/> 適
12. 補助金請求書（金額・住所・氏名のみ記入、日付は記入しない）	<input type="checkbox"/> 有

## 補助事業等実績報告書

窓口へ提出する日付  
をご記入ください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

宍粟市長

様

郵便番号も忘れずにご記入ください。

〒671-2593

地 宍粟市山崎町中広瀬 133 番地 6

石 称

宍粟 太郎

代表者氏名

補助金交付決定通知書の日付・番号を記入ください。 (あつては、住所及び氏名)

令和〇〇年〇〇月〇〇日付宍建住第〇〇〇号にて交付決定のありました補助金等の  
交付について、次のとおり実施したので、宍粟市補助金等交付規則第 14 条の規  
定によりその実績を報告します。

1 補助年度	令和〇〇年度
2 補助事業等の名称	宍粟市住まいの耐震改修促進事業 (簡易耐震改修工事費補助)
3 補助金等交付申請額	500,000円
4 添付書類	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 収支決算書 ・ 補助金精算書</li><li>・ 交付決定書 (写) ・ 耐震診断報告書</li><li>・ 住宅耐震改修に係る図書 ・ 耐震改修工事実施確認書</li><li>・ 工事請負契約書 (写) ・ 領収書 (写)</li><li>・ 兵庫県住宅再建共済制度加入証書 (写)</li><li>・ 工事実績公表内容報告書 ・ 委任状 ・ 補助金請求書</li></ul>

収 支 決 算 書

1 収入の部

区 分	決 算 額 (円)	摘 要
市補助金	500,000円	注意！決算書です。
自己資金	300,000円	
	50万円（定額）です。	補助対象金額（税込）を記入して下さい。
計	800,000円	

2 支出の部

区 分	決 算 額 (円)	摘 要
簡易耐震改修工事費	800,000円	
計	800,000円	

(注) 国県補助金等は、決算額を記入してください。

領収書日付より前の  
こと。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

### 補助金精算書

兵庫県「住宅改修事業の適正化に関する条例」に基づく住宅改修業者登録制度に登録された業者にて記入してください

住宅改修業者登録 兵住改 〇〇〇第〇〇〇〇〇〇号  
所在地 宍粟市〇〇町〇〇番〇  
会社名 (株)〇〇工務店  
代表者名 〇〇 〇〇

下記のとおり精算致します。

(簡易耐震改修工事費補助)

住宅の所有者	宍粟 太郎	
住宅の所在地	宍粟市山崎町中広瀬 133 番地 6	
総費用 (f)=(e)+(d)		800,000円
補助 対象 経費	耐震診断費 (a)	200,000円
	耐震改修計画策定費 (b)	100,000円
	耐震改修工事費 (c)	500,000円
	合計 (e)=(a)+(b)+(c)	800,000円
補助対象外経費 (d)		0円

※ 1 補助対象金額の内容が分かる内訳書を添付すること。

**耐震改修内訳書 (例)**

I. 耐震改修 内訳書

名称	数量	単位	金額	備考
A. 住宅耐震診断費用				
住宅耐震診断費用	1	式		
消費税	1	式		
小計(a)				
B. 改修計画費用				
改修計画費用	1	式		
消費税	1	式		
小計(b)				
C. 補助対象工事				
直接工事費	1	式		
共通費・諸経費	1	式		
消費税	1	式		
小計(c)				
D. 補助対象外工事				
直接工事費	1	式		
共通費・諸経費	1	式		
消費税	1	式		
小計(d)				
総計(f)=(a)+(b)+(c)+(d)				
~~~~~				
C. 補助対象工事				
C-1 直接工事費				
(1)直接仮設工事	1	式		
(2)耐震補強工事 1	1	式		
(3)耐震補強工事 2	1	式		
(4)屋根工事	1	式		
( ) ...	1	式		
C-2 共通費・諸経費	1	式		
C-3 消費税	1	式		
C 合計				

C. 補助対象工事 内訳明細書

名 称	摘 要	数量	単 位	単 価	金 額	備 考
(1)直接仮設工事						
墨出し			式			
足場			m <sup>2</sup>			
養生			m <sup>2</sup>			
…						
計						
(2)耐震補強工事 1	①和室 1					
構造用合板	t=12		m <sup>2</sup>			
壁 部分解体			m <sup>2</sup>			
床 部分解体			m <sup>2</sup>			
天井部分解体			m <sup>2</sup>			
壁 部分仕上			m <sup>2</sup>			
床 部分仕上			m <sup>2</sup>			
天井部分仕上			m <sup>2</sup>			
片引きフラッシュドア	しな合板 W900*H1,820		箇所			新設
計						
~~~~~						
(4) 屋根工事						
屋根ふき替え工事			m <sup>2</sup>			
樋取替え工事	横樋 取替え工事		m			
計						
~~~~~						
( )						
計						

領収書日付より前の  
こと。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

## 耐震診断報告書

宍粟 太郎 様

耐震診断者氏名 〇〇 〇〇  
(一級) 建築士 (大臣) 登録第 〇〇〇〇〇号  
建築士事務所名  
(一級) 建築士事務所 (兵庫県) 知事登録第 〇〇〇〇〇号

宍粟太郎 様の所有されている住宅の耐震診断の結果について、下記のとおり改修前及び改修後の耐震診断が行われた旨を確認しましたので報告します。この報告書及び添付資料に記載の事項は事実と相違ありません。

## 記

1 住宅の名称	宍粟 太郎 邸
所在地	〒671-2593 宍粟市山崎町中広瀬 133 番地 6
2 耐震診断の方法	「木造住宅の耐震診断と補強方法」による一般診断法
3 改修前における耐震診断結果※ <sup>1</sup> 評点 〇. 6	(所見) 有効な壁の量はほぼ満足しているものの壁の配置が偏っていることから、上部構造評点が1階 X 方向 0. 6、Y 方向が 0. 7 となっており倒壊する可能性が高い。 改修前における所見、耐震改修の方針等については、Is 値など定量的な指標を示しながら出来るだけ具体的に記述してください。
4 改修後における耐震診断結果 評点 〇. 8	(耐震改修の方針) 耐力壁をバランスよく配置することにより、上部構造評点は X・Y 両方向ともに 0. 7 を上回り、耐震性能の向上を図る。 (具体的な補強方法) 耐震壁 (筋交い 45×90) をバランスよく追加、増設する。
5 備考	

【添付資料】耐震診断計算書 (改修前後)

窓口へ提出する日付をご記入ください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

### 耐震改修工事実施確認書

本耐震改修工事は、令和〇〇年〇〇月〇〇日付け宍建住第〇〇〇号の交付決定通知書のとおり実施しており、当該申請書に記載している改修後の耐震性能を有することを確認しましたので、補助金交付決定通知書第6項に規定する耐震改修工事状況写真を添えて報告します。この確認書に記載の事項は事実と相違ありません。

補助金交付決定通知書の日付・番号を記入ください。

確認者氏名 〇〇 〇〇  
(〇〇) 建築士 (〇〇) 登録第〇〇〇〇 号  
建築士事務所名 (株)〇〇工務店  
(〇〇) 建築士事務所 (〇〇) 知事登録第〇〇〇〇〇号

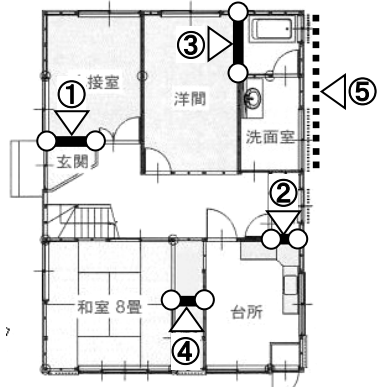
#### □ 耐震改修工事状況写真

1	住宅の名称	宍粟 太郎 邸
	所在地	〒671-2593 宍粟市山崎町中広瀬 133 番地 6
2	工事写真撮影箇所図*	

#### ※ 工事写真撮影箇所図について

- (1) 右図の例にならって撮影箇所を図示してください (別紙可)。
- (2) 補強箇所を明示し、凡例を設ける等して適宜補強方法を付記してください。
- (3) 次頁以降の工事写真には、工事写真撮影箇所図の補強箇所番号を明示してください。

※補強内容  
 ①構造用合板による壁補強  
 ②構造用合板による壁補強  
 ③筋交い(たすき掛け)による壁補強  
 ④筋交い(片筋交い)、構造用合板による壁補強  
 ⑤基礎補修(エポキシ樹脂)  
 ※△は施工方向を表す  
 ※○は接合部補強を行う箇所を表す



#### ※ 工事写真について

- (1) 工事写真は次頁様式を参考に、改修前・工事中・改修後の写真を添付してください。

例) 構造用合板による補強、接合部補強を行う場合の写真例  
 改修前、接合部補強 (柱頭左・柱頭右・柱脚左・柱脚右)、構造用合板 (受材等設置、合板設置)、仕上





窓口へ提出する日付をご記入ください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

### 耐震改修工事実績公表内容報告書

宍粟市長 様

住宅改修業者登録 兵住改〇〇〇第〇〇〇〇〇〇号

所在地 〒671-2593

宍粟市〇〇町〇〇番地〇

会社名 (株)〇〇工務店

代表者名 〇〇 〇〇

連絡先 (TEL) 0790-63-3106

報告書の内容と相違がないように、  
ご記入ください

下記のとおり、本工事の実績について、報告します。

記

①	工事場所(市町名のみ)	宍粟市
②	補助種別	<input type="checkbox"/> 住宅耐震改修工事費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 簡易耐震改修工事費補助 <input type="checkbox"/> 屋根軽量化工事費補助
③	建て方	<input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅
④	構造	木造
⑤	建築年月	昭和55年〇〇月
⑥	階数	地上 2 階 地下 階
⑦	戸数	1 戸
⑧	延べ面積 (㎡)	180 ㎡
⑨	改修前評点	0.6
⑩	改修後評点	0.8
⑪	補助対象経費 (円)	800,000 円
⑫	工事内容	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎、柱、はり、耐力壁等の補強工事 <input type="checkbox"/> 屋根軽量化工事 <input type="checkbox"/> 耐震改修以外の工事(補助対象経費に含んでいる場合のみ)
⑬	延べ面積当り評点上昇 分当り補助対象経費※	22,222 円

※補助対象経費(⑪)÷延べ面積(⑧)÷ (改修後評点(⑩)-改修前評点(⑨))

補助金等請求書

日付は記入しないでください。

年 月 日

宍粟市長 様

〒671-2593

所在地 宍粟市山崎町中広瀬 133-6

名称 宍粟 太郎

~~代表者氏名~~

(個人にあつては、住所及び氏名)

補助金等について、次のとおり請求します。

1 補助年度	令和〇〇年度
2 補助事業等の名称	宍粟市住まいの耐震改修促進事業 (簡易耐震改修工事費補助)
3 支払区分	<input checked="" type="checkbox"/> 精算払い <input type="checkbox"/> 概算払い
4 補助金等の請求額	500,000円
5 補助金等の請求額の内訳	補助金交付決定額 (概算払いのとき)      円 補助金確定額 (精算払いのとき)      500,000円 既受領額      円 今回請求額      500,000円

(補助金等の振込先)

金融機関名	〇〇銀行 (支店等) 〇〇支店
口座種別	普通
口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇
(フリガナ)	シソウ タロウ
口座名義	宍粟 太郎

申請者の口座名義の振込先を記入  
ください。